

事業計画書

【将来性を有する競技者の発掘及び育成活動助成】

助成事業細目	タレント発掘・一貫指導育成事業		
助成対象者名	公益財団法人日本テニス協会		
事業名	トレセンシステム事業		
優先順位／申請件数	1 位／ 1 件中 (将来性を有する競技者の発掘及び育成活動助成における順位を記入)		
事業実施期間	2018年4月1日～2019年3月31日		
目的及び期待される効果	本事業を実施することにより、低年齢段階において優秀なタレントを保持する選手を日本全国から見出し、かつそれらの選手に対して上質なコーチングを安定的に提供するシステムを構築することが出来る。またこの実行においては対象となる選手の負担感が少ないことが重要であり、派遣型と集合型との双方を行うことによりこれが実現することになり、日本国内における安定した競技者育成活動が可能になる。		
前年度実績及び当該年度見込(目標)		平成29年度実績(見込含む) ※実施団体のみ記載	平成30年度見込
	延べ参加人数	804 人	1,568 人
	活動日数	199 日	176 日
	延べ指導者数	306 人	68 人
	累計各年代代表選手輩出数	20 人	16 人
具体的な事業の内容	事業の詳細	<p>事業は1年を通じて実施する。ジュニアナショナルチーム選出競技者を中心としたナショナルトレセン、参加地域を主体としたエリアトレセン、参加各ブロックを主体としたブロックトレセンの3セグメントで展開し、指導者の派遣および指導者/選手の集合合宿を実施する。</p> <p>また参加トレセン以外から優秀なタレントを見出し、直接ナショナルトレセンに引き入れるべき将来性を有する競技者を発掘するために国内において開催される全国大会および地域・地方大会等を対象にトレセン事業コーディネーターを派遣、視察及び地域の指導者とのコミュニケーションを密に実施する体制をとり優秀な競技者の取り漏らしが起きないような連携関係を構築する。</p>	
	事業の第三者への委任(委託等)の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
	[委任がある場合の内容]		
事業と「競技者育成プログラム」との関連	<p>本事業は日本テニス協会競技者育成プログラムの「強化指導指針」において明示されている「ナショナルトレーニングセンター」「地域トレーニングセンター」および「都道府県トレーニングセンター」を構築する「トレーニングセンターシステムの構築」の実質的運営を実現するものである。指針内においては管轄される9地域に設置されるセンターを「地域トレーニングセンター」と定義づけているが、ブロックトレセンの運用が可能な地域を選出した結果の地理的特性を鑑み、便宜的に各エリアトレセンの呼称をに使用する予定である。加えてブロックトレセンの運営が現時点では不可能な地域・ブロックからも優秀な競技者を見出すために直接ナショナルトレセンとの接続を図るため国内において開催される大会へのスタッフ派遣を実施する。</p> <p>※申請事業の競技者育成プログラムでの位置付けが分かる該当ページのコピーを添付。</p>		
事業の実施状況及び実施結果並びに助成金の使途に関する情報の公開方法	情報の公開方法(複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> HPで公開する <input type="checkbox"/> 広報誌・会報誌等で公開する <input type="checkbox"/> 事務所等に備え、自由に閲覧できる環境を整備する <input type="checkbox"/> 情報開示請求があった場合に開示する <input type="checkbox"/> その他 () <input type="checkbox"/> 特段の情報の公開は行わない	
	公表する内容(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 事業の実施状況(助成金の交付を受けている旨を記載し、事業の進捗、途中経過を公開する) <input checked="" type="checkbox"/> 事業の実施結果(助成金の交付を受けた旨を記載し、事業の完了報告を公開する) <input type="checkbox"/> 助成金の使途に関する情報(助成金額(交付決定額)及び何に使用したのかを公開する) <input type="checkbox"/> 助成金の交付を受けた旨は公開できない	
備考			